

2020年度 事業計画書

一般社団法人 カーテンウォール・防火開口部協会

自 2020年4月1日

至 2021年3月31日

2020年度事業計画については、会員はじめ関係各位のご理解とご協力の下、本会の目的を達成するため、諸事業を実施するものとします。ビル防火戸は2019年3月31日をもって、その通則的運用を停止しましたが、個別認定への円滑な移行を進めてまいります。基本方針及び事業活動事項は次のとおりです。

A. 基本方針

1. カーテンウォール及び防火戸の健全な普及等を通じて、業界の発展と建築生産の近代化・合理化を推進します。
2. カーテンウォール及び防火戸について厳格化された建築基準法はじめ、関係諸課題への対応策に取り組めます。
3. カーテンウォール及び防火戸に関する品質の確保・人材の育成・契約の適正化等を通じ、業界地位の向上・中小企業対策等に貢献します。
4. 一般社団法人としての体制整備に取り組めます。
5. 社会保険の加入及び建設キャリアアップシステムの普及促進を図ります。

B. 事業活動事項

1. カーテンウォール（CW）の技術基準の策定、調査研究及び普及促進
 - ・ CW 要素確認試験
 - ・ 受注実績調査
 - ・ CW 技術的基準の検討（個別認定置換えによる技術課題への取り組みを含む）
2. 防火開口部の技術基準の策定、調査研究及び普及促進
 - ・ 防火設備（窓）に関する構造方法についての研究
 - ・ ビル防火戸の通則的認定から個別認定への円滑な移行の推進
 - ・ 告示改正された防火設備について会員への周知
 - ・ 包含関係試験の実施
 - ・ 防火性能委員会等の開催
 - ・ 事業所登録・調査・立入検査・講習・研修の実施
 - ・ 生産実績調査

3. 人材育成・品質管理等に係る供給体制の整備
 - ・登録サッシ・カーテンウォール基幹技能者講習等の実施（更新講習等含む）
 - ・積算資格者の認定
 - ・施工管理者安全推進大会の開催
 - ・優秀施工者顕彰の推薦
 - ・CW技能検定への協力
4. 関係機関との連絡協調、情報交換等
 - ・（一社）日本建築学会等への協力
 - ・（一財）日本建築防災協会との連携
 - ・（一財）建設業振興基金との連携
 - ・（一社）建設産業専門団体連合会との連携
 - ・（一社）建築性能基準推進協会、板硝子協会等関係団体との情報交換
5. 関係情報の提供
 - ・会報発行
 - ・ホームページ等
6. その他目的達成のための事業
 - ・社会保険の加入及び建設キャリアアップシステムの普及促進